

## 第9回 『田の補植、竹林整備、畑ズッキーニ定植など、トマト腋芽かき』

と き 2012年5月26日(土) 9:30 - 18:22

ところ 谷っ戸ん田、直売所裏竹林、尾根の畑

天 気 晴れ、夏日の手前くらいの陽気

参加者 石田・ヒデ、磯(15時まで)、加藤、久保(15時まで)、佐々木利江・優聖、高田直子、高橋、松本純・洋子、園主 計12名(子ども2人含む)

### 【午前】

- ・ 代掻きや田植えのような緊張感はなく、9時半を回っての集合。園主が来てくれて、先週についてのコメントと本日の作業について話して下さる。
- ・ 田んぼと畑班と竹林班に分かれる。女性と子どもと男たち、となる。

### 【田んぼと畑班】は、補植作業と田んぼのまわりの草刈り

- ・ 女3人で補植。(直子さんは高田ファームにてイチゴの収穫後、作業に合流)
- ・ 子ども等は、蛙を捕まえたり、団子を作ったり、水鉄砲やら、竹の棒を振り回して遊ぶ。ドラム缶を太鼓かわりに竹の棒でたたくのも楽しそうではあった。
- ・ 休憩後は、田んぼのまわりの草刈りをざっと行う。
- ・ 途中、子どもらが森田さん宅の鶏小屋にお邪魔し、話の上手なおばさんに蜘蛛の巣で虫を捕まえた話や、3m位の蛇の脱皮した皮やらを見せてもらう。田んぼで本物を見た！長かった。

### 【竹林班】は、園主と男6人で、とにかく竹を伐り倒し、切り分けて、運び、粉碎するという作業。

- ・ 道具はチェーンソー2台と鋸とチップパー、そして耳栓と安全めがね。
- ・ 園主のみごとな伐り倒しは動画に残したかった。10秒おきくらいに伐られた竹がほぼ同じ方向に倒れてくる。
- ・ 他の男たち、切り分け、運んだり、投げたり、そしてチップパーに入れていく。
- ・ けっこう急な斜面での作業だが、そしていずれもいい年こいたおっさんだが、ふだんからゴルフやエアロビやジョギングや飲み会などで鍛えているのでそこそこ動けるのがスゴイ。
- ・ チップパーの上手な使い方を思案する。とにかく押し込めばいいわけではなく、前歯と奥歯と消化器官と吹き出し口とを観察したり想像することが求められる。

### 【お昼】

- ・ 愛妻弁当、愛はなくなっている(ただの)妻弁当、そして恐妻弁当？
- ・ コンビニで弁当とプラモデルを買って、食べた後にすぐに組み立てる人もいる。
- ・ その間に園主に畑の耕耘をしてもらい、有り難くも恐縮。

### 【午後】

### 【田んぼと畑班】は、ズッキーニの植え付け・雑草取り・トマトの腋芽かき

- ・ 子ども等はプラモデルを組み立て後、畑に向かい、その他3名はズッキーニの苗とクワ、鎌と水を持って来る。サツマイモの場所を残し、1列に8本抵触した。約1m感覚。ざっと雑草をとり、テツさんから指示のあった耕運機時に取れなかった大き目の雑草を取り除く作業も。
- ・ 終了後、トマトハウスにて腋芽かきと片づけ組と分かれた。腋芽かきも。17時30分頃終了。

### 【竹林班】、5人に減り、3時には3人になり、最後はへろへろだが、ひたすら片付ける。

- ・ 竹の葉のモサモサがチップになって減っていくとあたりがスッキリしていく。
- ・ 後半の4時半過ぎから、隣地に落とした竹の回収となり、切って(斜面を)運び上げる動きとなり、ホント、へろへろになった。伐り過ぎたのかも・・・
- ・ おみやげの竹の子はほんのわずか。糸ごくて、春が終わり初夏だなと感じた。

(記録：いしだのおじさん)